

アタマジラミ ニュースレター 平成29年11月号

アタマジラミ報告数増加 こまめな頭髪チェックを！

(1) まとめ

子ども関連機関におけるアタマジラミ確認件数及び人数を表1～3に、市民相談件数及び人数を表4にまとめました。子ども関連機関における7～9月の確認件数の合計は、市立幼稚園・学校で36件、認可保育所等で22件、児童会館で21件でした。また、確認人数は、認可保育所等で44人、児童会館で60人となりました。いずれの施設においても、昨年度と比べ、確認件数、確認人数共に増加しています。

(2) 事務局からの一言

7～9月にかけて、同一地域から、継続してアタマジラミの発生報告を受ける例がいくつかありました。アタマジラミの発見や駆除の開始が遅れる、感染防止対策が不十分である等が原因として考えられます。

アタマジラミは頭同士の直接的な接触だけでなく、帽子等を介して間接的に感染する場合があります。特にこれからの季節、コートや帽子の利用が増えることで、感染が拡がりやすくなります。こまめに頭髪チェックを実施すること、アタマジラミを発見した場合は、速やかに駆除を開始すること、また利用施設へ連絡し、施設と協力して感染防止対策を実施することが必要です。

月別報告状況

表1 市立幼稚園・学校での集計結果
(教育委員会保健給食課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	第2・四半期	合計 (4月～9月)	報告施設数
平成27年度	14	17	17	16	7	22	45	93	323
平成28年度	8	12	14	7	2	11	20	54	322
平成29年度	12	16	12	14	9	13	36	76	322

表2 認可保育所・認定こども園等での集計結果
(子ども未来局子育て支援課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	第2・四半期	合計 (4月～9月)	報告施設数
平成27年度	14	8	13	10	7	9	26	61	330
	29	18	54	28	11	57	96	197	
平成28年度	2	7	15	3	3	7	13	37	363
	3	16	28	4	13	24	41	88	
平成29年度	7	8	14	4	8	10	22	51	384
	15	72	52	10	16	18	44	183	

表3 児童会館での集計結果
(子ども未来局子ども企画課集計)

各月	4	5	6	7	8	9	第2・四半期	合計 (4月～9月)	報告施設数
平成27年度	8	11	14	6	7	12	25	58	203
	14	17	22	11	11	27	49	102	
平成28年度	2	10	9	5	6	4	15	36	204
	4	20	20	9	10	6	25	69	
平成29年度	7	7	8	8	7	6	21	43	204
	12	10	10	22	21	17	60	92	

表4 市民相談件数及び確認人数
(保健所・各区保健センター集計)

各月	4	5	6	7	8	9	第2・四半期	合計 (4月～9月)
平成27年度	4	6	3	6	5	4	15	28
	5	7	5	12	9	9	30	47
平成28年度	0	3	3	7	4	2	13	19
	0	2	15	22	9	8	39	56
平成29年度	2	7	9	7	4	2	13	31
	1	31	13	4	4	3	11	56

報告施設数

【市立幼稚園・学校】

幼稚園9園、小学校201校、中学校97校、高等学校7校、特別支援学校5校、中等教育学校1校、分校2校(小中併置校2校含む)

【認可保育所・認定こども園等】

認可保育所：公立20施設、私立240施設
認定こども園(幼保連携・保育園型)：公立1施設、私立35施設
地域型保育事業施設：88施設

【児童会館】

児童会館105館、ミニ児童会館97館、放課後子ども館2館

区別報告状況

表5 平成29年度 7～9月分集計結果

各区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	その他	計
教育委員会	5	5	8	0	0	5	2	2	2	7	0	36
子育て支援課	3	8	3	2	0	2	3	0	1	0	0	22
	5	15	8	2	0	5	8	0	1	0	0	44
子ども企画課	4	6	4	0	0	3	3	1	0	0	0	21
	4	38	7	0	0	5	5	1	0	0	0	60
市民相談	4	2	3	0	0	0	0	0	1	0	3	13
	6	1	3	0	0	0	0	0	0	0	1	11

発生報告件数について

アタマジラミの確認報告については、現行法令等による届出義務はなく、関係施設に協力を依頼し、統括部署で情報を収集しているものです。このため、「確認件数」は必ずしも「発生件数」ではありませんので、ご了承ください。

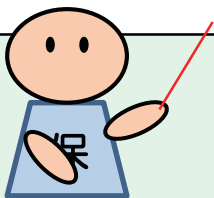
アタマジラミの駆除が終わらない そんな時はどうすればいいの？

アタマジラミを駆除する方法として、最も代表的な方法は薬剤シャンプーを使用する方法です。しかし、薬剤シャンプーを正しく使用しても上手くいかず、駆除が長引いてしまう場合もあります。駆除が上手くいかない主な理由と対策をまとめました。

case1

薬剤耐性を持っているのかも？

一部のアタマジラミは薬剤耐性を持っていることが知られています。また、薬剤シャンプーを中途半端に使ってしまい駆除を失敗した際などにも耐性を持つことがあります。



梳き櫛も使ってみましょう



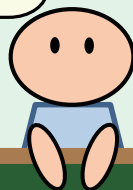
薬剤が効かない場合は物理的に取り除く方法が効果的です。頭をしっかりと洗った後、髪の毛の根元から毛先まで、丁寧に梳いていきます。この時、梳き櫛についたシラミを頭に再度付着させないように注意しましょう。

case2

駆除した後にまた付着しているのかも？

きれいに駆除しても、またすぐにアタマジラミが付いてしまうと、いつまでたっても駆除が終わりません。頭に残っているアタマジラミだけでなく感染経路を断つことも重要です。

この他、アタマジラミについて気になること、知りたいことがありましたら、気軽にご相談ください



ご相談はこちらまで

札幌市保健所
環境衛生課住まいの衛生係
TEL：011-622-5165

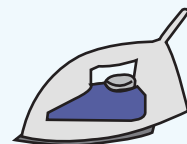
家族の頭髪もチェックしてみましょう

アタマジラミは、子どもだけではなく、大人にも移ることがあります。家族全員の頭髪をチェックし、アタマジラミに感染している全員が駆除を実施するようにしましょう。

頭から落ちた虫体を掃除しましょう

アタマジラミは頭から落ちて1~3日間程、生きてることが知られています。枕カバーやシーツ、帽子等にアタマジラミが残っていると、次に使用した時、頭に再び付着してしまう恐れがあります。以下の方法を参考にしっかりと虫体を取除きましょう。

枕カバー、シーツ等



60℃以上のお湯に10分間付けてから洗濯しましょう。アイロンがけも有効です。

床、絨毯等



床は掃除機や粘着クリーナーでしっかりと清掃しましょう。

SAPP
RO

